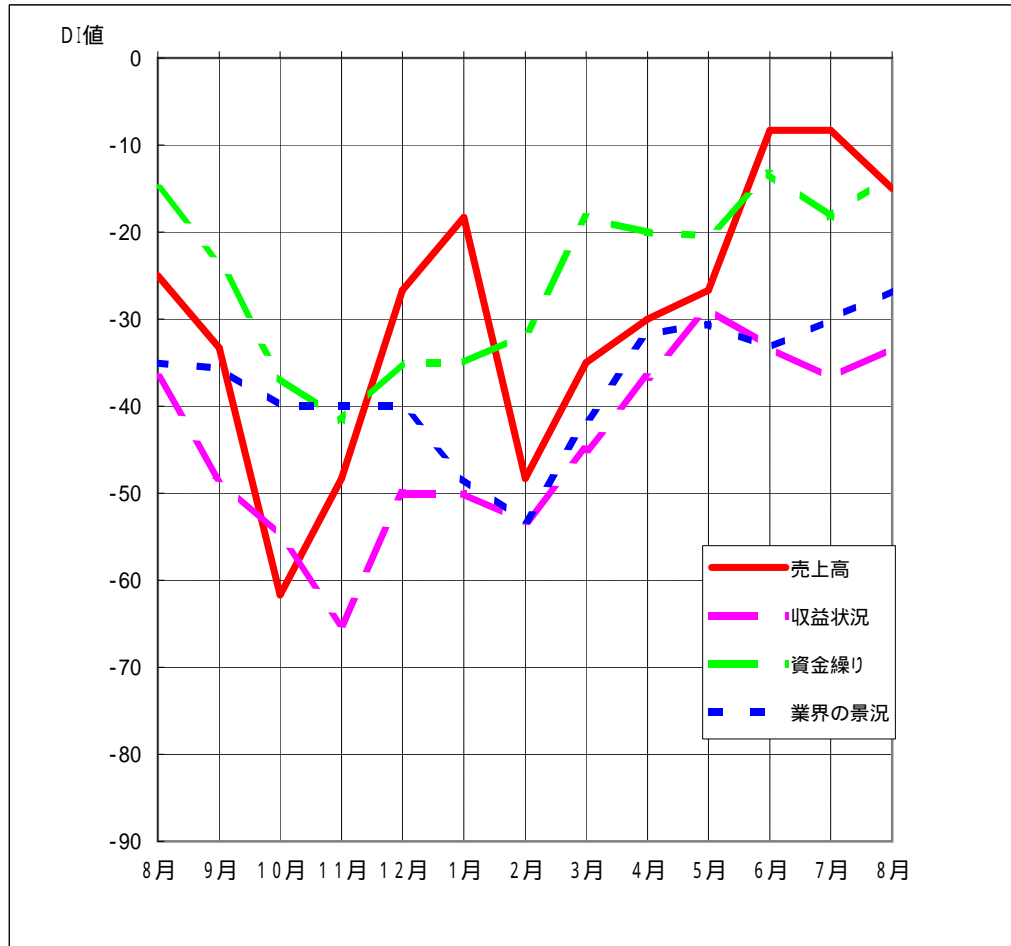


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成16年8月～平成17年8月

単位:ポイント



	h16					h17							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
売上高	-25.0	-33.3	-61.7	-48.3	-26.7	-18.3	-48.3	-35.0	-30.0	-26.7	-8.3	-8.3	-15.0
収益状況	-36.7	-48.3	-55.0	-65.0	-50.0	-50.0	-53.3	-45.0	-36.7	-28.8	-33.3	-36.7	-33.3
資金繰り	-15.0	-23.3	-36.7	-41.7	-35.0	-35.0	-31.7	-18.3	-20.0	-20.3	-13.3	-18.3	-13.3
業界の景況	-35.0	-35.6	-40.0	-40.0	-40.0	-48.3	-53.3	-41.7	-31.7	-30.5	-33.3	-30.0	-26.7

8月のDI値をみると、前年同月より全科目で好転した。「売上高」DIは前年同月より10.0ポイント改善し、マイナス10%台に推移した。「収益状況」DIにおいては、3.4ポイント改善し、マイナス30%台を継続中。「資金繰り」DIは、1.7ポイント改善し、マイナス10%台を継続中。「景況」DIは前年同月より8.3ポイント改善し、マイナス20%台に推移した。ここ3ヶ月の傾向値をみると、一進一退、かつ低調に推移している。

組合の特記事項からは、製造業では、「木材・木製品」「鉄鋼・金属」の一部で受注量増加により多忙との報告があるが全体では売上減、及び景況感減とする報告が多い。また、非製造業では、「卸売業」「小売業」の一部で売上増とする報告があるが、全体では製造業同様である。

県内の中小企業は総体的に原材料、原油等の高値推移により収益が圧迫され、相変わらず先行き不透明で厳しい状況が続いていることが伺われる。